

お母さんを可哀想な人と思っていた

ますみさん昨日も素晴らしいセッションをありがとうございました。今回ほど問いか
かけの醍醐味？問いかかけの潜在意識の声をひろう凄さを感じた事はありませんでした。

セッション前日に母に軽く言われた一言から、始まったモヤモヤを抱えながらセッシ
ョンに望みました。電車の中で問いかかけを自分でするも、怒りの感情が先にでてなか
なか問いかかけが進みませんでした。

モヤモヤしてなんか嫌なのに、つかめない。というより、掴みたくない。凄く抵抗し
ていたような気がします。

ますみさんのセッションで、問いかかけられて、初めは母の操り人形だ！とかでてきた
のですが、なんか、違うような。表面的な感じがしていました。しかし、問いかかけが
進み、その下には「母が可哀想」だと思っていた自分がいた！

この衝撃！泣き崩れました。あまりに、くしくりしすぎて。そうだ、私はそう思っ
ていた！だから、私は母親の言う事を聞かないわけにはいかず、もし母親の言う事を
聞かなかったら母親が可哀想になってしまう。

そして私だけは母親の手を離せないそんな想いが見えてきました。そのビリーフがで
きた発端の場所は、私がまえにトラウマのセッションをやって頂いたあの場所です
た。13歳の私が母が倒れ命が危ないと言われ、たった一人でイトコの家で階段で母親
の安否の電話を待っている、そんな場所でした。彼女は階段にひっそりと座っていま
した。

最初は無表情でしたが、受容してもらおうこんな想いがでてきました。私が悪い子
でわがままだったから！お母さんはこんな事になったんだ！ごめんなさい！ごめんな
さい！泣きながら叫びつづける私がそこにいました。

彼女を受容しながら、抱きしめ、背中さすりながら、ゆっくりとセッションは進みま

した。お母さんを助けるために私が悪者にならなきゃ！私が悪い子になればお母さんが助かる！

その切ないくらい、いじらく、一途で健気な私が愛おしくて、気づけなくてごめんね。と彼女に伝えました。全て愛でしかない。

本当にそうだと強く感じました。母親をこんなに想っていた私がそこにいました。悪者にでもなんでもなるから母を助けて！そんな心の声が聞こえてきました。

ますみさんから母をその場所に連れてこれる？と言われ 母を彼女のまえに連れていきました。母の視線で私を見ると、幼い私を、ただ愛おし思っているのだと伝わってきました。そして、ただ私を一人にしないために、生きようと思っていることが感じられました。

私が死んだらこの子が一人になるのだと。その視線を感じた時お互いに深い理解が生まれたような、不思議な静けさが3人を包みました。

理解という癒やし。そのままの私であっていい、そのままの母であっていい。受容されながら、エコーの私と母、そして、今の私にも深い癒やしが起こっていました。全て愛しかない。本当にそう感じました。

そして、にラベンダーの色に包まれながらセッションは終了しました。ますみさん、今回も本当にありがとうございました。深い癒やしを又経験する事ができて幸せです。

癒やして本当に自分へのギフトですね～。ますみさんには感謝しかありません！自分をこんなに健気で愛おしく思えるようになったのですから！

【セッションからしばらく経って改めて感じること】

やっぱり問いかけの凄さを今回は感じました。最近、自己ワークで問いかけがなかなか

か出来なくなっていて、途中でリタイアしてしまう事が多くなっているのですが、最後まで諦めないで時間をかけて向きあってみようと思います。

あと、母親を見る目が少し変わったような気がします。この変化をじっくり観察してみたいと思っています。又報告致します。

今回も、素晴らしいセッションありがとうございました！本当に感謝です！母も受容してもらって癒されたセッション。嬉しい限りです！マトリックス上ではこんな事もできるんだなあと、改めて実感しました。